

お祝いのことば

川崎市長
高橋 清

第7回登戸混声合唱団チャリティ「ひとひらのあいコンサート」の開催、まことにおめでとうございます。毎年、このコンサートは施設で暮らしているご老人やボランティアの方々を招待しており、回を重ねるごとに定着しております。明るく、楽しい歌声は、観客のみなさんを勇気づけ、心はずむ気分させてくれるでしょう。

近年、音楽を愛好する人が大変増えておりますが、その中で音楽と福祉をつなげる皆さんの心あたたまる活動が、市民相互のふれあいを通してますます拡がり、市の音楽文化の充実に貢献して下さいますことと期待しております。ここに今回のコンサートのご成功を祈念いたしますと共に、なお一層のご活躍をお祈りしてお祝いのことばといたします。



このコンサートには、
心身に障害をもった方々を
ご招待しております。どうぞ
ご理解、ご協力くださいますように
お願い申し上げます。



なお、会場での募金は、その全額に団員の志を加え、毎年、川崎市社会福祉協議会に寄託しております。

昨年の募金額は122,053円、これまでのトータルは662,405円となっておりますことをご報告いたします。



ご協力ありがとうございました (50音順・敬称略)

麻生区役所/麻生区社会福祉協議会/麻生市民館/麻生文化協会
麻生保健所/稲田町会連合会/稲田不動産/イノウエホール/エポックなかはら/小田急沿線新聞/小田急電鉄/花王株式会社/
川崎市生涯学習振興事業団/公文教育研究会/くらしの窓/高津区社会福祉協議会/多摩区役所/多摩区社会福祉協議会/多摩保健所/手塚三義/中島豪一/中原区役所/中原区社会福祉協議会/
登戸商店会/登戸町会/富士通株式会社/宮前区社会福祉協議会/元木猛/よこ山//らぶりいあさお

団員募集中

練習日=毎火曜日 pm. 7~9時 会場=麻生文化センターほか
登戸混声合唱団連絡先 TEL・044(955)7977 森田
03(3488)0889 根村

川崎市制70周年記念事業

後援/川崎市・川崎市教育委員会・川崎市社会福祉協議会
朝日新聞・毎日新聞・読売新聞・東京新聞(各川崎支局)・神奈川新聞

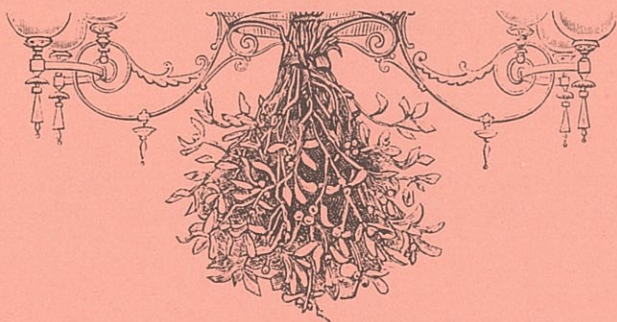
登戸混声合唱団

第7回 チャリティ

ひとひらの あい コンサート



1994年12月24日(土) pm. 2:00 エポックなかはら大ホール



ごあいさつ…ささえあう心

一つのことをみんなで続けてゆくのに、大切なのは何なのでしょう。このチャリティコンサートも7回目を迎え、おりにふれてそんなことも考えるこの頃です。

根気、地道な努力、団結、支えあい、思いやり、時には勇気や飛躍……。そして何より励ましているのは、コンサートのときの、ハンデを持った方々の笑顔、お年寄りの涙、そして一般のお客様のあたたかいまなざしです。

チャリティコンサートに来てくださるお客様は、普通のコンサートのお客様とはちょっとちがうと、いつも感じます。

客席からステージへ、あたたかさが流れて来ます。それは、チャリティに参加されるみなさまの心のあたたかさなのだろうと思います。

今年もまた、会場においでいただいた素晴らしいお客様と、さまざま形でご協力をいただいた多くの方々の、あたたかいお心に支えられてコンサートを開くことができました。ありがとうございました。

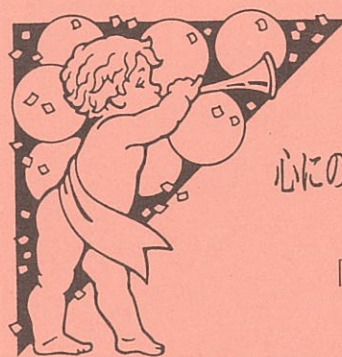
川崎市制70周年にあたり、このコンサートも、記念事業の一つに加えていただきました。市民のみなさまに愛されるコンサートとして、根づいてゆけたらと願っております。

1994年12月24日

登戸混声合唱団
団長 根村道子

プログラム

指揮とお話 片野秀俊
ヴァイオリン独奏 酒井敏彦
ピアノ 矢野令子



心にのこる歌

「サっちゃん」より 大中 恩 作曲
サっちゃん 阪田寛夫 作詞
いぬのおまわりさん 佐藤義美 作詞
トマト 荘司 武 作詞
バスのうた 佐藤義美 作詞
くもさん 周郷 博 作詞

「わたしの季節」 中村千栄子 作詞
湯山 昭 作曲
春の誕生
夏の嵐
こんなに秋の晴れた日は
雪の夜の思い出



ヴァイオリン独奏

メヌエット ト長調 ベートーベン 作曲
美しきロスマリン クライスラー 作曲
ロンディーノ クライスラー 作曲
タイスの瞑想曲 マスネー 作曲
ツィゴイネルワイゼン サラサーテ 作曲



— 休憩 —

みんなで歌いましょう

ひとりの手 本田路津子 訳詞
ピート・シーガー 作曲

川崎市民の歌 肥後義子 作詞
好きです かわさき 愛の街 石本美由起 補作
山本直純 作曲



楽しいクリスマス・ソング

聖夜 グルーバー 作曲
もろびとこぞりて ヘンデル 作曲
AVE VERUM CORPUS モーツァルト 作曲
赤鼻のトナカイ マークス 作曲
WHITE CHRISTMAS バーリン 作曲
ママがサンタにキスをした コナー 作曲
ジングルベル ピアボント 作曲
HALLELUJHA ヘンデル 作曲

指揮 片野秀俊

1970年、プロ合唱団・日本合唱協会（日唱）に入団。長年にわたり日唱の音楽監督であった故・山田一雄氏の薫陶を受ける。85年、日唱・正指揮者に就任して指揮界にデビュー、全国で公演を行っている。アマチュア合唱団の育成にも力を注ぎ、各地の合唱団の常任指揮、講師、コンクール審査・講評を務める。常任指揮を務める合唱団を統合した「アミーチ・デル・カント」146」を82年に結成、3年ごとに演奏会を開催している。

日本演奏家連盟会員、日本合唱指揮者協会会員、日本合唱協会主宰、正指揮者。指揮法をヘルムート・リリング、山田一雄、荒谷俊治各氏に。声楽を下八川圭祐、天野秋雄、芳野靖夫、各氏に師事。福島県いわき市出身。登戸在住。

ヴァイオリン 酒井敏彦

1955年、松山市生まれ。4歳よりヴァイオリンを始める。
1977年、愛媛大学教育学部卒業。同年5月、読売日本交響楽団入団。
1983年、NHK交響楽団入団。
故・鈴木清三、坂本玉明、ボストラフ・マトウシュェックの各氏に師事。
現在、N響室内合奏団など、室内楽の分野でも活動中。

ピアノ 矢野令子

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業。小野田多江子、細川哲朗両氏に師事。新日本交響楽団、東京フリステンとピアノ協奏曲を協演。青少年コンサートに出演。ジョイント・リサイタル、デュオ・リサイタル、サロン・コンサート等開催。声楽、器楽、合唱団等の伴奏ピアニストとしてフリーで活躍。